

立川メディカルセンター 柏崎厚生病院



所在地

新潟県柏崎市大字茨目字二ツ池2071-1

TEL

0257-22-0111

ホームページ

<http://www.tatikawa.or.jp/kousei/>

標榜診療科目

精神科・内科・歯科

病床数

300床

医師数

常勤：10人 非常勤：5.7人（2021年4月1日現在）

患者数

入院（R2年度）年間延べ患者数 101,278人 1日平均患者数 277人

外来（R2年度）年間延べ患者数 33,785人 1日平均患者数 126人

病院の特徴等

柏崎厚生病院は、新潟県長岡市にある立川総合病院を中心とする立川メディカルセンターに含まれる精神科と内科の病院で、主に新潟県中越の民間精神科病院として、精神障害者や認知症高齢者の治療およびリハビリを行ってきました。精神障害の人々の置かれている現在の状況は、まだ十分に充実しているとは言えません。それは治療方法の困難さはもとより、社会復帰にむけての諸施策が立ち遅れていることにも起因しています。私たちはその現状をふまえつつ、地域に根ざした精神科医療に率先して取り組んできました。職員も専門職としての医師、看護師はもとより多くのPSW・OT・心理職を擁してより充実したサービスの提供に努めています。また臨床的な連携は柏崎総合医療センターや立川メディカルセンターの各病院とも密接に行い、専門的な治療が必要な時にすぐ行えるのも特徴となっています。私たちはこれからも治療至上主義に陥ることなく、人権を尊重し社会で安心して生活できるよう、お手伝いをさせていただきたいと思います。本プログラムはその実績を踏まえ、民間精神科病院の特徴を生かし、地域医療を中心とした臨床精神医学、精神医療、精神保健福祉を学ぶことを念頭に作成されました。連携病院の三交病院、関病院、さいがた医療センター、そして東京医科大学メンタルヘルス科と共に多彩な研修ができると考えています。

アピールポイント

- 自然豊かな環境でゆったりと幅広く精神科領域の研修ができる。
- 内科病棟も併設しており、身体疾患への対応も可能。
- 専攻医の希望に沿った柔軟性に富んだ研修スケジュールが組める。

施設等の紹介

当院は、精神科病床240床（精神科急性期治療病棟34床、精神療養病棟106床、認知症治療病棟100床）、内科病床60床を有する病院です。認知症疾患医療センターの指定を新潟県より受けており、周辺には介護老人保健施設米山爽風苑、指定障害福祉サービス事業所米山自在館、認知症高齢者グループホーム米山五楽庵、茨内地域生活支援センターがあり、訪問看護など多職種によるアウトリーチ活動にも力を入れています。また当院は平成16年度から実施された医師臨床研修制度の当初から、立川総合病院の協力型研修病院として多くの初期研修医や後期研修医の精神科臨床研修の場となってきました。現在も立川総合病院や柏崎総合医療センターの協力型臨床研修病院だけでなく、東京医科大学の地域医療研修施設にもなっており、新宿区の東京医大病院から初期研修医が来ています。

精神科領域専門医研修プログラム

■ 研修概要

基本的には柏崎厚生病院でのプログラム制に沿った研修を行います。専攻医の希望によりスケジュールを柔軟に組み立てることができよう配慮します。今後は積極的にカリキュラム制の導入も考慮します。

三交病院では、薬物依存症を主な対象とした認知行動療法の志向をもつ外来の治療プログラムやアルコール関連問題等を持つ当事者ご本人の家族を対象としたCRAFTプログラムが行えます。

関病院では、外来で、不安障害の薬物療法や認知行動療法的アプローチを行う「不安ストレス専門外来」や女性特有の悩みに対し女性医師が診療する「女性のこころの専門外来」を開設しています。

独立行政法人国立病院機構さいがた医療センターでは、医療観察法に基づく指定入院病棟で司法精神医学について研修を行います。

東京医科大学メンタルヘルス科では、コンサルテーション・リエゾンサービス（CLS）を中心に学び、内科、外科、救命救急センターなど様々な科から依頼を受け、他科との連携、精神科治療にあたります。

■ アピールポイント

- 専攻医の希望によりスケジュールを柔軟に組み立てることができる。
- 各連携病院で興味のある分野が学べる。
- 指定医、専門医の症例が豊富である。

■ 特色

各病院の特徴として共通して言えることは、それぞれの病院で幅広く精神医学、精神科医療、精神保健福祉について幅広く学べることであります。各指導医もそれぞれの研究分野を持ちながら幅広く臨床の中で技術を研鑽してきた職人的な医師がそろっています。また東京医科大学などの初期研修病院であり、臨床的な連携は近隣の柏崎総合医療センターや長岡市の立川総合病院のとも密接に行い、専門的な治療が必要な時にすぐに対応できることも特徴としています。

指導医からのメッセージ

臨床を現場で教えることはとても難しいことです。特に精神科は言葉だけで伝えることができない、教科書には載っていない、患者さんとの間、時間経過のとらえ方などがあります。また薬理や生理など生物学的な知識、心理学的知識、司法など社会的な知識など幅広く学ばなければなりません。柏崎厚生病院にはみなさんの後輩である初期研修医が毎月入れ替わり来ています。みなさんにもその指導医になっていただき、共に教え学び、また我々もこれまでの経験を伝えていくことが専門医への道と考えています。

■ 連携施設の病院名

三交病院（新潟県上越市） 関病院（新潟県柏崎市） 国立病院機構さいがた医療センター（新潟県上越市） 東京医科大学メンタルヘルス科（東京都新宿区）

研修期間 3年

2022年度募集人数 4名

選考方法 書類・面接

プログラム責任者 立川メディカルセンター柏崎厚生病院精神科 吉濱 淳

■ 研修コース

①基本コース

1年目	2年目	3年目
柏崎厚生病院で精神科臨床の基礎的なマナーを学習し、基本的な問診、検査、心理教育の方法等を学ぶ。PSW、OT、看護助手などの多職種の業務も短期間体験し、チーム医療を学ぶ。	連携病院に出張研修し、各病院の特徴的な臨床を学ぶ。年4回の柏崎臨床精神医学研究会や学会主催の学術総会で研究の発表を行う。また発達障害など児童思春期疾患についても専門医より指導を受ける。	病棟、外来で主治医として専門的知識を生かして治療を行う。精神鑑定に立会い、司法精神医学について学ぶ。精神保健指定医と精神科専門医の資格を取るための学習をする。

②週間スケジュールの例

	月	火	水	木	金	土
午前	院長外来初診 問診・陪席	精神科 デイケア業務	院長外来初診 問診・陪席	病棟業務 院内勉強会	院長外来初診 問診・陪席	休院日
午後	入院報告会・ 医局会 病棟業務	病棟業務	病棟業務当直 (週1回)	病棟業務	病棟業務	

■ その他参考情報

年俸や年次有給休暇等については立川メディカルセンターの規定に準拠する。それぞれの連携施設においては各施設が独自に定めた就業規定に則って勤務する。各種学会への出席につき経費を施設より支給する。住宅は病院直近に研修医専用のアパートがあり、管理人や総務担当者が生活全般の相談・対応を行う。

当グループでは、研修医一人ひとりのオーダーメイドな研修プログラムを作っていくことを考えています。研修医本人の興味や希望、ライフスタイルに合わせて、その上で充実した精神科全般の研修を受けられるようにスケジュールを組むようにします。ぜひお話を聞かせてください。

問い合わせ先

担当者 吉濱 淳

TEL 0257-22-0111

FAX 0257-22-0112

E-mail kouseihp@tatikawa.or.jp

ホームページ <http://www.tatikawa.or.jp/kousei/>